

防災 減災 知恵袋

Vol.28 自主防災組織で地域の防災力を高めよう！

自主防災組織とは、地域住民が自発的に防災活動を行う団体のことをいいます。むつ市内では、現在 32 箇所の町内会で自主防災組織が結成されています。

近年、全国各地でも災害が多発していることから、災害時に備えて、日頃から地域住民で避難訓練を実施したり、防災意識の普及をするなど、地域における自主防災組織の活動が注目されています。

むつ市でも、このたびの豪雨災害で大きな被害を受けました。災害は、いつどこで発生するかわかりません。

災害に備えて、ぜひ自主防災組織を結成し、地域の皆さんと協力しながら、日頃からの防災活動をはじめませんか？

～自主防災組織の活動について～

各自主防災組織の活動事例をご紹介します！

- 地域の集会所で炊き出し訓練や消火訓練を実施
- 津波を想定して高台までの避難訓練を実施
- 地域の避難経路の確認や危険箇所をまとめ、町内会のマイハザードマップを作成

結成については、市防災安全課へご相談ください！

- 自主防災組織を結成すると災害に備えた資機材の給付ができます。
※上限額は町内の世帯数に応じて異なりますのでご相談ください。(10～30万円)

むつ市 HP 「防災・減災知恵袋」

<http://www.city.mutsu.lg.jp/index.cfm/19,0,27,974,html>

過去の防災・減災知恵袋も市 HP で確認できます。

問 防災安全課 内線 2135

